エスカレーター

フォト劇場（41）

写真が生むものがたり

ふりさけて見れば美しエスカレーターに行く乙女子の眉の鳶色

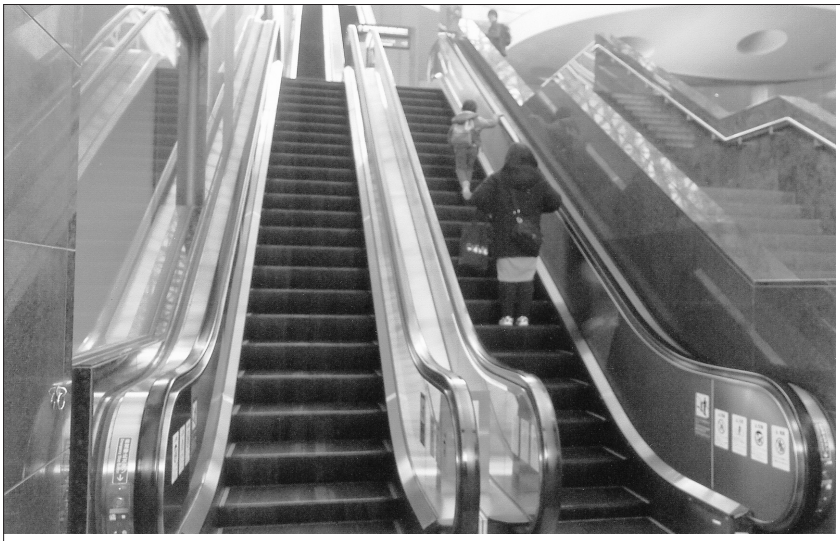
北条忠政

エスカレーターを上る途中で、すれ違う下りに、くっきりとした顔立ちの若い女性に眼が行った。瞬間、彼女を引き立てていたのは、ひときわ目立つ鳶色の眉と見た。眉…三日月の眉を詠った大伴家持の名歌を思い出した。

われらみな前向きながら降りてゆくエスカレーターは過去へ行くごとし

沢　麗子

普段あまり駅を利用しない私にとって、夕方の人の混み合う駅は何か特別な感じがする。駅のエスカレーターを、見知らぬ人達といっしょに一列になって降りて行く時、共に過去へ行くような不思議な気持になる。



写真・木畑紀子

なにごともなかったように歩きだすエスカレーターに我を殺して

中村　恵

エスカレーターやリフト、観覧車のような動いているものに乗るのが少し怖い。自らの動きを抑えて、相手の速さを一瞬で確認し、小さな確かさを信じて体重のすべてを預ける。それなのに相手は私に構わず動いている。

階段もあるけど一寸足のせて休んでおいき上の階まで

辻野真理子

エレベーターは、体に不安がある場合本当に貴重で有難い移動手段だが、エスカレーターは逆に危険だったりする。とするとこれはある意味贅沢な移動手段、ちょっと優雅な乗り物なのかもしれない。それはそれで有難い。